

2017(H29).11.05

附属中ラグビー一部が東日本大会県予選決勝で茗溪中に大健闘

平成29年11月5日(日)茗溪学園グラウンドで中学生の東日本大会県予選決勝が行われ、日立一高附属中と清真学園中学校の合同チームは、茗溪学園中学校と対戦しました。以下、根本監督からのレポートをそのまま掲載します。

本日、日立一高附属中ラグビー一部は清真学園と合同チームを組んで、茗溪学園を相手に東日本中学校ラグビー大会県予選の決勝戦を戦いました。

スコアは惜しくも14-66と大差がつきましたが、後半に2トライをとることができました。

自分たちの力を信じ最後まで気持ちを切らさずに戦った選手たちは本当に立派でした。

附属中ラグビー一部が公式戦において茗溪学園からトライを奪ったのは初めてのことです。

強い気持ちで茗溪学園に立ち向かってくれた選手たちを誇りに思います。

3年生は今日をもって中学校ラグビー一部を引退しますが高校ラグビー一部に5名の生徒が合流します。

OBの皆様には、これからも高校ラグビー一部員への支援はもちろんのこと、今日の先輩たちのプレーに刺激を受けた附属中ラグビー一部の1.2年生たちへの指導・援助を何とぞよろしくお願いいたします。